

AICC

あいつく・にゅーす

NEWS

あかし産業フェア2003 出展企業募集

明石市立産業交流センター開設5周年記念事業として『企業相互の情報交換や技術交流の促進』および『産・学・官および市民』の連携による安全で豊かな地域共生社会の実現』を目的として『あかし産業フェア2003』を11月15日・16日の両日にわたり開催します。

ぜひ、ご出展いただきますようご案内申し上げます。

■日時 平成15年11月15日(土)・16日(日) 午前10時から午後5時まで

■会場 明石市立産業交流センター

■主催 明石市、(財)明石市産業振興財団

■出展範囲 明石市内に事業所を有する企業・団体および教育・研究機関で開発、製作、加工、または販売する工業製品並びに、それに関連する技術要素やソフトウェア等の展示、実演など。

■募集小間 約50小間

■小間寸法 1小間はW200cm×D200cm×H250cmが最小単位となります。

■出展料 1小間20,000円(消費税込)

■申込期限 平成15年9月30日(火)まで

■その他 会期中は、講演会、体験コーナー、実演コーナーなどの企画を予定しています。

■お問い合わせ・お申し込み ご出展のお申し込み、設備等についてのお問い合わせは(財)明石市産業振興財団までご連絡ください。☎078-936-7915 FAX078-936-7916



▲1999AKASHI産業フェア



クローズアップセミナー

「最近の新材料の動向」—軽金属(マグネシウム・アルミニウム)の世界—

最近とみに注目を浴びている軽金属、特にマグネシウム合金とアルミニウム合金の最近の動向についてわかりやすく解説します。

例えば、アルミニウムは鉄の比重の約1/3~1/4、マグネシウムは鉄の約1/5と軽量で、かつ、マグネシウムの比強度はチタンに次ぐが、比剛性率はチタンより優れています。しかし、マグネシウムは、アルミニウムのように延ばせないなど多くの欠点もあります。

リサイクルの観点から重要視されているマグネシウムとアルミニウムを、互いに対比しながら、両者の今後の使用予測も含めて概説します。

■日時 平成15年9月24日(水) 14時~16時

■場所 明石市立産業交流センター4階研修室1

■講師 姫路工業大学大学院 工学研究科 教授 椿野晴繁 氏

■主催 (財)明石市産業振興財団

■定員 50名

■受講料 無料

■お申し込み・お問い合わせ先 電話またはFAXでお申し込みください。

☎078-936-7915 FAX078-936-7916

環境管理・監査制度対応講習会

環境管理・監査制度に関する国際規格であるISO14000シリーズは、平成8年9月の発行以来、各方面に急速に普及しつつあります。

ISO14001認証取得の最近の傾向を見ると製造業はもとより、小売等各種サービス業、総合工事業や自治体など、認証取得業種もより多様な広がりを見せてきています。

同時に、先行取得した大手製造業や自治体が積極的な環境マネジメントシステムの改善に取り組んだ当然の結果として、原材料を提供する上流産業や部品の仕入先に対し、あるいは製品の流通・運搬を担当する業者に対し、環境配慮を強く要求することによる産業構造の縦方向への広がりも顕在化してきており、ISO14001認証取得は、今後の事業経営上、必須の要素と言えるまでになってきています。

このような状況を踏まえ、これからISO14001認証取得を予定している中小企業を対象に講習会を開催します。

■日時 平成15年9月17日(水) 13時～17時

■場所 明石市立産業交流センター 2階多目的ホール

■講師 マネジメント革新推進本部 ISO・マネジメントシステム事業部
研修推進部 次長 石川 富一 氏

■主催 中小企業総合事業団、(財)ひょうご中小企業活性化センター、(財)明石市産業振興財団

■定員 先着100名

■受講料 無料

■お申し込み・お問い合わせ先 電話またはFAXでお申し込みください。

(財)ひょうご中小企業活性化センター ☎078-291-8521 FAX078-291-8524

(財)明石市産業振興財団 ☎078-936-7915 FAX078-936-7916

情報ライブラリーのご案内

当センター3階の情報ライブラリーでは、経営、経理、人事のほか技術、ISO関係及びパソコン等のビデオソフトと図書を取り揃え、皆様に無料で貸し出しをしています。社内研修や自己啓発に、ぜひご利用ください。貸出受付は午前9時～午後5時までです。(月曜日は休館)ご利用の際は、運転免許証等の身分証明書をお持ちください。

今回は、昨年度人気のあったビデオソフト、21タイトルをご紹介します。

| タイトル | 出版社 | タイトル | 出版社 |
|-----------------------------|------|--------------------------|------|
| バリューパワープラス Excel 2000 | 日経BP | よくわかる連結決算 | 日経出版 |
| バリューパワープラス Power Point 2002 | 日経BP | 会社を強くする人事・人材開発のすべて | 日経出版 |
| 実践!成功するセールス話法 | 日経出版 | Excel97 | 日経BP |
| バリューパワープラス Word 2000 | 日経BP | 危ない会社の見分け方 | 日経出版 |
| バリューパワープラス Excel 2002 | 日経BP | 実践!顧客満足 | 日経出版 |
| ISO9000s (2000年版) 審査登録の進め方 | 日経出版 | 見直そう仕事の気配り・職場のマナー | PHP |
| ISO9001:2000年に対応した内部監査の進め方 | 日経出版 | よくわかるマーケティング | 日経出版 |
| コレならわかる財務諸表 | 日経出版 | ISO9001対応 品質マニュアル作成のポイント | 日経出版 |
| バリューパワープラス Access 2000 | 日経BP | ビジネスマナーのすべて | 日経出版 |
| すぐわかる5Sの基本 | 日経出版 | ISO9000s (2000年改訂) の実際 | 日経出版 |
| 電話対応 プロ技術 | 日経出版 | | |

産業交流センターパソコン教室 8・9月コース

産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新人研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。また、企業単位、グループ単位によるオーダーメイドの社内研修にもご活用できますので、お気軽にご相談ください。



◆講習内容

| コース名 | 講習内容 | 8月 | 9月 | 受講料 (税込) | テキスト代 (税込) |
|----------------------------------|--|--------------------------------|---------------------------------|-------------|---------------|
| パソコン入門 3時間×2日コース | パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作・アクセサリの紹介・環境設定などパソコンを使う上で必要なWindowsXPの各種機能や活用方法を学習します。 | 5日(火) 6日(水) 13:30~16:30 | 3日(水) 4日(木) 13:30~16:30 | 8,000円 | 1,785円 |
| インターネット& 電子メール入門 3時間×2日コース | インターネットに必要な環境、接続方法などを解説し、ホームページの閲覧方法や電子メールのやり取りの方法をご紹介します。 | 7日(木) 8日(金) 9:30~12:30 | 10日(水) 11日(木) 14:00~17:00 | 8,000円 | 1,750円 |
| Word2002基礎 3時間×2日コース | パソコンで文書を作成しようとされる方へ。はじめてWord2002をお使いになる方を対象に、文字入力・基本的なビジネス文書作成・罫線・表現力をアップする機能・長文作成などをご紹介します。 | 7日(木) 8日(金) 14:00~17:00 | 10日(水) 11日(木) 9:30~12:30 | 8,000円 | 2,000円 |
| Excel2002基礎 6時間×2日コース | パソコンで作表をしようとする方へ。はじめてExcel2002をお使いになる方を対象に、Excelの基本操作である表の作成、印刷、グラフ、データベース機能などを紹介します。 | 20日(水) 21日(木) 9:30~16:30 | 17日(水) 18日(木) 9:30~16:30 | 16,000円 | 2,000円 |
| Power Point 2002 6時間×1日コース | プレゼンテーション資料作成ソフトの習得 PowerPoint2002の基本操作を学習します。テキストボックスやオートシェイプ、グラフなどを使ったスライドの作成、アニメーション効果の設定といった会議などの発表に役立つプレゼン資料作成の機能を紹介いたします。 | —— | 24日(水) 9:30~16:30 | 9,000円 | 2,100円 |
| Excel関数編 6時間×1日コース | Excel2002の基本操作ができる方を対象に、いろいろな関数の使い方、複合グラフの作成、ピボットテーブルの作成などを学習できます。さらに、マクロ機能、作成したデータをWebページとして簡単に利用できるWeb機能について紹介します。 | 27日(水) 9:30~16:30 | —— | 9,000円 | 1,890円 |

◆マウス操作・キーボード操作をご存知でない方は、パソコン入門を受講願います。

新しい科学・技術用語の解説

「幹細胞ってなに？」～再生医療を支える小さな生物～

人が病気やケガによって臓器や組織を失った場合、これまでは移植（人工臓器も含めて）といった方法によって機能を回復させる治療が行われてきました。しかし、これには拒絶反応、提供者不足など多くの克服困難な問題があることから、最近では再生医療といった新たな治療や研究が行われています。そこで注目を集めているのが「幹細胞」です。

人に限らずすべての生物は細胞という基本単位で構成されていますが、その中で特定の機能を持つ細胞同士が集まって組織や臓器を形成して生命活動を営んでいます。一見これらの細胞は全く別々のものに見えますが、実はある特殊な細胞が化学的な刺激を受けることでそれぞれの細胞へ変身（これを分化といいます）したものであり、この源となる特殊な細胞のことを幹細胞（かんさいぼう）といいます。

幹細胞は大きく二種類に分類することができます。まず一つは体性幹細胞と呼ばれるもので、造血幹細胞、間葉系幹細胞、神経幹細胞などがあり主に骨髄やさい帯血などから採取されています。中でも造血幹細胞は赤血球、白血球などすべての血球を作り出す細胞で、すでに白血病などの血液の病気の治療の際に造血幹細胞移植として臨床的に利用されています。また、最近よく「ティッシュエンジニアリング（組織工学）」という言葉を目にしますが、研究の多くは間葉系幹細胞を利用したものです。この細胞は骨、軟骨、筋肉、脂肪といったものに変化させることができることから、幹細胞を培養して人工軟骨をつくる研究が盛んに行われています。これまでの人工骨とは違い、患者本人の細胞を利用していることから生体適合性のある安全なものとなります。神経幹細胞については脊髄損傷などで切れた中枢神経の再生を可能にすると考えられていることから、その研究動向に注目が集まっています。いずれの研究においても最大の課題は、目的とする細胞へ変身させる“刺激”をいかに適切に与えるかが重要なカギになります。

もう一つの幹細胞は胚性幹細胞（ES細胞）です。これは体性幹細胞のように変化できる細胞がおおよそ限定されているのとは違い、あらゆる細胞へ変化させることができるという、まさに「幹細胞の中の幹細胞」です。しかし、この胚性幹細胞は受精卵から採取しなければならないという倫理的な問題や細胞のコントロールが難しいなど多くのクリアしなければならない課題があります。

いつか近い将来、人は幹細胞を用いて組織や臓器を自由に作り出して損傷した部分とそっくり交換し、さらには現代において難病と呼ばれている病気が克服できることになるでしょう。

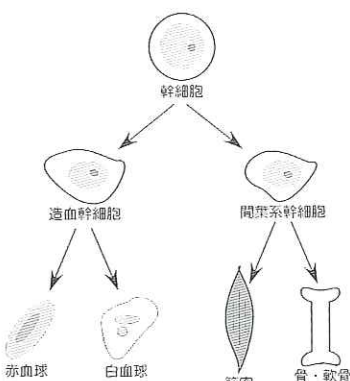


図 幹細胞の変化

解説者

兵庫県立工業技術センター ものづくり開発部 吉田 和利氏

会社拝見

Vol.17

今回の会社拝見は、企業理念の根幹に「ユーザー現場主義」を掲げて、1999年に新たに発足したコベルコ建機(株)大久保工場をお訪ねし、大久保工場工場長 小村和也氏にお話を伺いました。



大久保工場工場長
小村 和也氏

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：当社は建設機械メーカーとして、お客様に価値ある商品をお届けすることを使命とし、お客様の声にじっくりと耳を傾け、それをカタチにしていく、これをユーザー現場主義として、全ての開発の基本に置

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：当社は、ユーザー現場主義に基づき、真に価値ある商品、サービス、情報を提供することで顧客の満足に応えるとともに、豊かな社会の建設に貢献することを全社員が自覚するとともに、日々の活動の指針に落とし込んでいます。全従業員には、従業員各自が経営理念に則り、行動するための細則「コベルコ建機の行動基準」を配布し、徹底しています。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：類似商品が溢れ、技術革新が速いこの時代。たとえどんなに技術的に優れた高性能商品であっても、その提供だけではお客さまには満足していただけません。欲しいと思える機能商品、安心できるサービス、有益となる新鮮情報の3つをセットで提供して、はじめて本当にお客さまの納得を、共感を、そして満足を得ることができると考えます。そのために当社は、部門の枠を超えてスタッフ全員がユーザー現場に精通し、その情報を共有することを目指しています。一人ひとりが自らの感性を磨くことに日々努力するとともに、お客さまとの双方向の、部門間の高密度のコミュニケーションを実行します。

Q：御社の地域との交流活動についてお聞かせください。

A：当社は企業とはいえ、社会の中では1人の企業市民に過ぎません。従って各事業所が操業する地域との交流は、相互理解という意味でも、極めて重要であると考えます。小学校が社会科学習として行っている工場見学を受け入れる際には、学校の要望を確認し、出来る限りの対応を心がけております。また、地元小学校の交通安全教育に教習センター施設を解放するなどの取り組みも行っております。組合でも、毎年8月には、恒例行事として、ボランティアで市立明石養護学校の清掃作業を行っております。

Q：御社の今後の事業展開をお聞かせください。

A：当社は、日本で初めて1971年に油圧ブレイカを、そして1977年に静破壊工法ニブラーを開発して以来、建造物解体作業の安全確保と快適化をつねに新技術開発でサポートしてきました。また1979年には、これまた日本初となる固定式ニブラー装着の自動車解体機を発表し、以来、自動車解体業界の拡大発展に貢献してきました。現在、1年間に建設工事現場から排出される廃棄物は8500万トン、そして廃自動車は500万台に及びます。深刻化する廃棄物問題と環境保全・資源活用の気運の高まりに対応して、各種リサイクル法などさまざまな法規制も整備されています。こうした時代の中、当社は、建設リサイクル関連と金属リサイクル関連分野を中心に、30年にわたり蓄積してきた豊富な技術と知識を活かすとともに最新のユーザーニーズを的確に把握し、次々とニューマシンを発表。ラインナップの拡充を加速させ、リサイクルの全ての段階で作業の生産性向上、安全確保、快適化を推進しています。当社は今後もいち早い資源循環型社会の形成に貢献できることを願うとともに、「環境のコベルコ」と誰からも認められることを目指して、時代の変化にすばやく対応した先進リサイクルマシンの開発に努めていきます。

コベルコ建機株式会社概要

コベルコ建機株式会社 大久保工場
工場長(大久保工場) 小村 和也
所在地(工場) 明石市大久保町八木740
従業員(工場) 230人

コベルコ建機株式会社(本社)
代表取締役社長 石田 孝
所在地(本社) 東京都品川区東五反田2-17-1
資本金 160億円
従業員(全社) 870人
(グループトータル 2,600人)



新着 図書のお知らせ



産業交流センター3階の情報ライブラリーでは、来館者に自由に閲覧・貸出できるよう産業関係のビデオソフトや図書を取り揃えています。この度、最新の話題作など新たな図書が入荷しましたのでお知らせします。ぜひ、研修等にご利用ください。

また、閲覧コーナーでは各種雑誌も揃えております。お気軽にお立ち寄りください。

図書

| No. | タイトル | |
|-----|----------------------------|---------|
| 1 | 定年後大全 | 日本経済新聞社 |
| 2 | 商売上手は技術がわかる | 日経ビジネス |
| 3 | 起死回生 | 新潮社 |
| 4 | あのおやじが好かれる理由このおやじが毛嫌いされる理由 | 主婦と生活社 |
| 5 | 銀座ママが教える「できる男」「できない男」の見分け方 | PHP文庫 |
| 6 | 見えない若者市場より見えている団塊市場を狙え! | はまの出版 |
| 7 | 年収300万円時代を生き抜く経済学 | 光文社 |
| 8 | 「バカ売れ」の法則 | PHP研究所 |
| 9 | 会社を救う後継者 減ばす後継者 | PHP研究所 |

発行日 第20号
2003年(平成15年)8月1日
発行
財団法人 明石市産業振興財団
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7
(明石市立産業交流センター内)
☎078-936-7915
☎078-936-7916
E-mail: info@aicc.or.jp
http://www.aicc.or.jp

編集後記

ここ2日ほど梅雨も一休み、涼しい風が吹く爽やかな日が続く、梅雨のうつろしさからも開放され心身ともリフレッシュできました。私の相棒のピーターラビットも久しぶりに元気に跳ね回っています。

当センター開設5周年記念事業の「あかし産業フェア2003」の準備作業は、スタッフ全員がフェアは初めての経験で安全対策の充実等苦労してきましたが、関係各位のみなさまのアドバイスをいただきながら、本紙でご出展のご案内をするまでに、こぎつけることができました。引き続き開催までのご支援、ご指導をよろしく願っています。また、各企業のみなさまにはこれから開催日に向けて、ご出展のご依頼に伺いますのでよろしくお願い致します。

7月5日に開催した「企業のリスクマネジメントのあり方について」の内容は、私はとても難しく感じましたが、講演のあとで参加された企業の方々から次々と質問が飛び出して、改めて企業の方々の熱心さには感心させられました。

明石市立産業交流
センター1F

喫茶カ7エ/ア-ll



コーヒー 300円
モーニングセット
ランチセット

各7時～8時前致します(内線213)